

食品ロス削減のために今できること!



「てまえどり」
購入してすぐに食べるものは商品棚の手前の商品を選ぶ行動

備蓄のすすめ



「ローリングストック」
普段から食品を少し多めに買い置きし、使った分だけ買い足すことで、常に一定量の食料を家庭に備蓄しておく方法



「期限表示」
食品ロス削減のために期限表示を正しく理解しよう
賞味期限…おいしく食べられる期間
消費期限…安全に食べられる期間



さんまるいちまる
「30・10運動」
宴会などで乾杯前の30分とお開き前の10分は、料理を楽しみ食べ残しを減らす行動



「フードドライブ」
家庭で使い切れない未使用食品を福祉施設等に寄附する活動

食品ロス削減推進サポーター募集!

「食品ロス削減推進サポーター」とは

食品ロス削減について、地域や職場などで普及啓発を行う方々をいいます。

食品ロス削減は食べ物の無駄をなくしたり、環境保護にも大きく影響するだけでなく、家計の節約にもつながります!

サポーター登録(消費者庁)はとっても簡単!
ぜひ自分の未来・地球の未来につながる活動をしてみませんか?



～みんなの力で食品ロスをゼロにしよう～

高知県文化生活部県民生活課
令和8年3月

>>> 食品ロスとは

食品ロスとは、**本来食べられるにもかかわらず捨てられる食品**のことをいい、日本では、食品の生産、製造、販売、消費等の各段階において日常的に廃棄され、大量の食品ロスが発生しています。

食品ロスの削減は、**食品を無駄にしないだけでなく、家計負担や地方公共団体の財政支出の軽減、CO₂排出量の削減による気候変動の抑制**が図られ、食品の生産や廃棄に関わるエネルギーや労働力等の余分な発生を抑えることなどにもつながります。

>>> 高知県の食品ロスの現状

第1期高知県食品ロス削減推進計画の達成目標に対する現状



目標
1

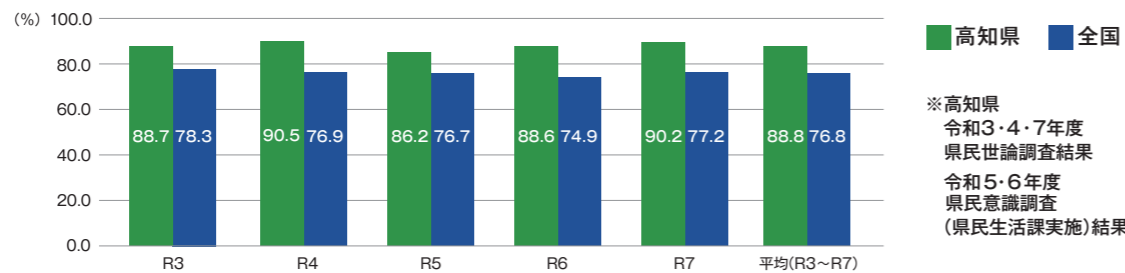
県内の食品ロス発生量を4年間で現状より**5.2%(1,082トン)**削減する。

	令和7年度実績(推計)		目標値に対する削減量		目標値に対する削減率	
	発生量(t)	一人一日当たり(g)	削減量(t)	一人一日当たり(g)	削減率(%)	一人一日当たり(%)
家庭系	9,387	38.6	2,596	9.0	21.7	18.9
事業系	5,570	22.9	2,182	7.9	28.1	25.6
計	14,957	61.5	4,778	16.9	24.2	21.6

目標
2

食品ロス問題を認知し、食品ロス削減に取り組む県民の割合を令和7(2025)年度までに**90%以上**にする。

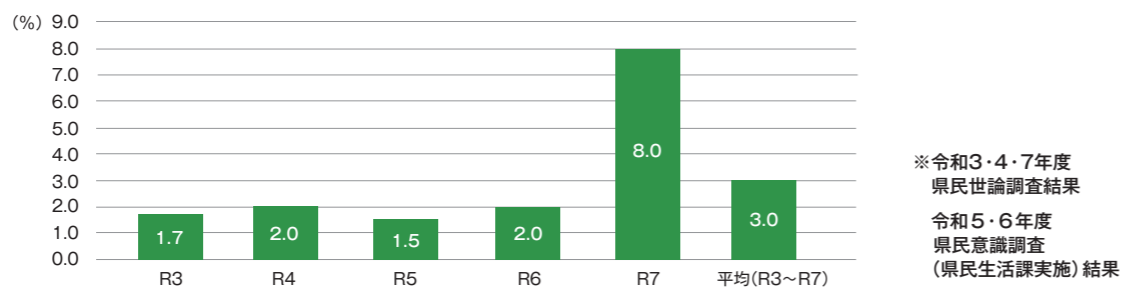
食品ロス問題を認知し食品ロス削減に取り組む県民の割合



目標
3

食べない食品や利用しない食材等をフードバンク等に寄附する県民の割合を令和7(2025)年度までに**3.4%以上**にする。

食べない食品や利用しない食材等をフードバンク等に寄附をする県民の割合



第2期高知県食品ロス削減推進計画

〈目的〉

高知県における食品ロス削減の取組等を計画的に推進することで、県民が食品ロスの現状や課題を認識し、その削減に向けた行動変容につなげる。



第2期高知県食品ロス削減推進計画
詳しくはこちらから!

〈達成目標〉

目標 (令和12(2030)年度)

(1) 県内の食品ロス発生量を5年間で令和5(2023)年度推計値(令和7年度実施)より**4.5%**(家庭系:5.2%、事業系:3.7%)削減する。

		5年後の目標量	削減目標量
		家庭系	発生量
	一人一日当たり	36.6g	2g
事業系	発生量	5,364t	206t
	一人一日当たり	22.1g	0.8g

(2) 食品ロス問題を認知し、食品ロス削減に取り組む県民の割合を令和12(2030)年度までに**90%以上**にする。

(3) 食べない食品や利用しない食材等をフードバンク等に寄附をする県民の割合を令和12(2030)年度までに**3.4%以上**にする。

おもな新規・拡充の取組

↓

外出時に生じる食品ロス削減の促進



↓

食品ロス削減推進サポーターによる広報啓発



↓

食品寄附活動に関するさらなる普及啓発

